23　年　度	6,574,683,468	—	3,400,598,262	3,162,964,601	0	11,120,605	6,574,683,468	0
24　年　度	—	57,511,680,000	48,591,072,064	8,819,270,310	3,489,336	97,848,290	57,511,680,000	0
合　計	6,771,213,661	57,511,680,000	52,058,120,777	12,112,314,653	3,489,336	108,968,895	64,282,893,661	0

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

①　20年度交付分

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	計	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
期間進行基準による振替額	計	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
費用進行基準による振替額	計	0	繰越予算無し
会計基準第81第3項による振替額		5,865,118	中期目標期間の最終年度であることから、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		5,865,118	

②　21年度交付分

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	計	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
期間進行基準による振替額	計	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
費用進行基準による振替額	計	0	繰越予算無し
会計基準第81第3項による振替額		22,847,499	中期目標期間の最終年度であることから、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		22,847,499	

③　22年度交付分

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	計	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
期間進行基準による振替額	計	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	36,562,034	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に関する損益等 ア）損益計算書に計上した費用等の額　36,562,034 （研究費36,562,034） イ）固定資産の取得額　130,079,742 （建物96,798,020、工具器具備品33,281,722） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 費用36,562,034＋資産取得130,079,742＝166,641,776
	資産見返運営費交付金	130,079,742	
	資本剰余金	0	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	計	166,641,776	
会計基準第81第3項による振替額		1,175,800	中期目標期間の最終年度であることから、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		167,817,576	